

No.4

Hi from Kori

姉妹都市交流提携20周年を記念してカナダ・キャンモア町から英語指導員として来町していたコーリー・チューギーさんが3月いっぱいまで帰国することになりました。昨年5月以来短い期間でしたが、思い出をいっぱい持って帰ることができたようです。今月はコーリーさんの最後のコラムです。

As my last journal entry for Higashikawa, I am beginning to reminisce about the past year here in Hokkaido. From animal encounters, snow festivals and eager students, to my many continuing adventures in the snow; it has been an eventful year!

My next step is to revisit Canada, and spend some well deserved time with my family and friends. As my travel bug is not leaving anytime soon, I will continue to travel around the world and volunteer at schools and orphanages in different countries.

Although the sights and sounds have been beautiful here in Higashikawa, it is the experiences, the people and my own self growth that I am forever going to take with me.

I would like to thank the Town of Higashikawa for being so hospitable, Matsuoka Cho-Cho for surprising me with his amazing English and overwhelming kindness, my amazing co-workers for helping me with the language barrier (especially my gifted translators), the ladies at Spar for always smiling and brightening my day, the dude who picked my car lock, everyone that helped with my car issues (sorry), all my bright students of all ages, the helpful man at the Post-Office Bank that always assists me with my banking every month, and to my ever cheerful former and current Kacho (your personalities can light a room!).

It is through sister cities we will always be connected, but through memories and friendship that we will never be forgotten.

All my Best!

Cheers.



このコラムに書くのも最後になり、1年を振り返っています。動物との出会い、氷まつり、熱心な生徒たちに始まって、まだまだ続く雪の冒険まで、いろいろあった1年間でした。

このあと、私はカナダに帰り、家族や友だちと待ち望んだ時間を過ごします。

でもまだまだ旅の虫は収まりそうにもないので、さらに旅を続けるでしょう。さまざまな国の学校や孤児院でボランティアをするつもりです。

東川は景色も音も美しい町ですが、一生大切にしたいと思うのは、ここでの経験や人々、そして私自身の成長です。この町の人たちのもてなし、松岡町長の驚くべき英語力とあふれんばかりの親切、言葉の壁を乗り越える助けをしてくれた素晴らしい同僚たちに(通訳の人々に)、いつも笑顔で私の1日を明るくしてくれたスパー(コンビニエンス・ストア)の女性、ロックした車を開けてくれた人、車の件で助けてくれた人みんな(その節はすみませんでした)。あらゆる年齢層の聡明な生徒たち、毎月お金の出し入れを助けてくれた郵便局の親切な男性、いつも明るい課長(どちらの課長も蛍光灯並みに明るい!)。これからも姉妹都市としてつながっていくことでしょう。そしてなにより思い出と友情を一生忘れないでしょう。ごきげんよう! さようなら。

(訳: 宮地晶子)

【ちょっと豆知識】

コーリーさんのエッセイに、my travel bugという言葉が出てきました。「旅の虫」と訳しました。bugは小さな虫のことで、他にもbook bug, movie bug「本の虫」や「映画狂」など、熱中しているものを指します。Bug=バグはコンピューターのトラブルのことでもあります。1999年から2000年になる時、パソコンに不具合が生じるか、と大騒ぎになった「2000年問題」は、millenium bug(ミレニアム・バグ=千年虫)と呼んでいました。発生した不具合(バグ)を探して取り除く作業をデバッグ(虫取り)と言います。

「どうやったら英語ができる子に育ちますか?」と尋ねられます。音楽やテレビなどをお勧めします。楽しければ英語が好きになります。でも「となりのトトロ」を英語で見せたら子供に嫌がられた、という人に会ったことがあります。分かるような気がします。「英語だけどなんだかおもしろい番組」を見せたほうがいいようです。今は地上波放送でいいものがあります。テレビ欄に「E」と書いてあるものがそうです。番組の最初から言語切り替え設定を英語に切り替えて子供に見せます。例えばテレビ北海道(テレビ東京系)で放送している「ドローラの大冒険」(午後6時から)。これは小さい子供向けの学習番組で安心です。

「今なんて言ったの?」と聞かれることもありませんが、いちいち答えません。100パーセント理解する必要などないからです。4月からは新番組が始まります。こまめにテレビ欄をチェックしましょう。インターネットが使えるなら「NHK海外ドラマ」で検索すると番組一覧が見られます。いろいろな年代の人に合った番組があります。午後7時台の番組はわりと安心して見られます。ドキュメンタリー番組も良質です。

英語教育指導員 宮地晶子の

エイゴのマナビカタ

第69回

2カ国語放送

映画放送でも2カ国語放送がかなり増えていきます。テレビを見る場合、大事なのは親と一緒に見ることです。英語しか聞こえてこないでも困らない、楽しい、という体験を多く積むこと。そうすれば、将来英語の拒否反応は起きません。なにより楽しく英語の聞き取り能力を伸ばすことができます。

NHKテレビは良質の海外ドラマ放送が豊富です。わが家では「突然サバイバル」を見ています。これは英語学習者向けの番組ではないため、必ずしも分かりやすい英語ではありません。でも絵本と一緒に映像があるので大体分かります。「今なんて言ったの?」と聞かれることもありませんが、いちいち答えません。100パーセント理解する必要などないからです。4月からは新番組が始まります。こまめにテレビ欄をチェックしましょう。インターネットが使えるなら「NHK海外ドラマ」で検索すると番組一覧が見られます。いろいろな年代の人に合った番組があります。午後7時台の番組はわりと安心して見られます。ドキュメンタリー番組も良質です。

NHKテレビは良質の海外ドラマ放送が豊富です。わが家では「突然サバイバル」を見ています。これは英語学習者向けの番組ではないため、必ずしも分かりやすい英語ではありません。でも絵本と一緒に映像があるので大体分かります。「今なんて言ったの?」と聞かれることもありませんが、いちいち答えません。100パーセント理解する必要などないからです。4月からは新番組が始まります。こまめにテレビ欄をチェックしましょう。インターネットが使えるなら「NHK海外ドラマ」で検索すると番組一覧が見られます。いろいろな年代の人に合った番組があります。午後7時台の番組はわりと安心して見られます。ドキュメンタリー番組も良質です。